

第13回サイエンスカフェ

食物アレルギー

をめぐる

腸のはなし

3/10
SUN

10:30-12:00

カフェ・デ・ジターヌ

古川店

参加費無料

弘大食料研サイエンスカフェ

Facebookページ



<http://bit.ly/1rTp6Cy>

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

「弘大食料研サイエンスカフェ」は、
弘前大学地域戦略研究所食料科学研究部門に所属する
教員や関連の研究者が話題を提供しつつ、
皆さんと食品研究など身近な科学について語り合う場です。
研究者と参加者が同じテーブルでコーヒーを片手に、
気軽にトークを楽しみながら科学に親しんでいただくのが目的です。
第13回はこれまでも何度かアンケートで要望がありました、
「食物アレルギー」をテーマにとりあげます。
話題提供者に日本大学生物資源科学部の細野朗先生をお招きして、
食物アレルギーと腸の関係についてご紹介いただきます。

食物アレルギーは、

食べ物の特定の成分がからだの「免疫」のしくみにおいて過剰に反応してしまうことでおこる炎症のことをいいます。

近年、アレルギー疾患が乳幼児期の感染機会や腸内細菌などに関係があるのではないかと、「衛生仮説」が注目されています。

腸内細菌と免疫のしくみをうまくコントロールすることで、食物アレルギーを抑えることが

できないかという取り組みも進められています。

そこで今回は、免疫のしくみと

腸のふしぎな世界に迫ってみたいと思います。

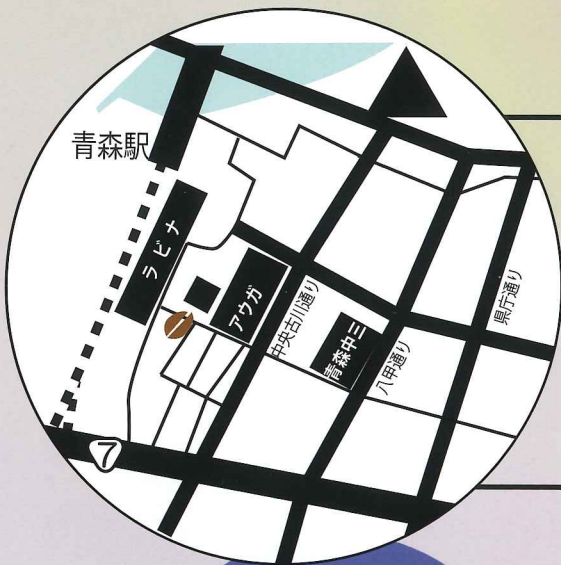


細野 朗 (ほそのあきら)

日本大学 生物資源科学部
食品生命学科
食品生命機能学研究室 教授

<略歴>

1989年 東北大学農学部食糧化学科卒業
1991年 東北大学大学院農学研究科博士課程前期修了
1990年 明治製菓(株)生物科学研究所研究員
1998年 同退職
1998年 東京大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程入学
2000年 同大学院 博士(農学)学位取得
2000年 日本大学生物資源科学部食品科学工学科助手、その後、同講師、
准教授(09年に食品生命学科に改組)を経て、
14年より現職



日 時 3月10日(日) 場所 カフェ・デ・ジターヌ古川店
10:30~12:00 青森市古川1-1-5
参加費 無料 <http://cafe-gitanes.com/>
※ドリンク代別途 募集人数 先着10名様
(申込順)

※駐車場はございません。公共交通機関、またはお近くの有料駐車場をご利用ください。

司会進行

中井 雄治
(地域戦略研究所
食料科学研究部門教授)
永長(ガガ)一茂
(同准教授)

食料科学研究部門について

前身となる弘前大学食料科学研究所は、平成25年4月に青森市役所柳川庁舎内に開所しました。平成26年4月から本格的な活動を始め、現在教授1名、准教授2名、助教1名、兼任教員1名の合計5名の教員が在籍しています。多様な青森県産農林水産物から新たな生理機能を見出し高付加価値化することや、三方を海に囲まれた青森県の特徴を活かした水産資源の利活用による地域振興と新産業創出、道南地域も含めた津軽海峡圏の連携による「北日本食の成長戦略」を通じた地域振興を主なミッションに研究活動を行っています。平成30年4月、組織再編により、食料科学研究所は「地域戦略研究所食料科学研究部門」となりました。それに伴い、サイエンスカフェの名称を「弘大食料研サイエンスカフェ」に改めました。今後も皆様に親しまれ、愛されるイベントを目指して継続していきますので、どうぞよろしくお願い致します。

お問い合わせ先： 弘前大学地域戦略研究所食料科学研究部門 〒038-0012 青森市柳川 2-1-1 TEL 017-763-5027/5028

参加お申し込み

お申し込みは参加希望者全員の氏名、電話番号を明記の上メール、FAX、もしくはフェイスブックイベントページにてお申し込みください。FAX をご利用の方は下記に記載の上、送信ください。
E-mail fs.cafe@hirosaki-u.ac.jp FAX 017-781-7071

| | 参加者氏名(必須) | 電話番号(必須) | FAX 番号またはメールアドレス(任意) |
|---|-----------|----------|----------------------|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |